

第4章 保健医療及び福祉に係るサービスの提供（心血管疾患）

個別目標【個別施策及び事業の実施結果】

※【各資源の充実度】を表す基盤（ストラクチャー）指標：S 【医療の質】を表す過程（プロセス）指標：P 【サービス提供の結果】を表す成果（アウトカム）指標：O として記載。

個別施策名	施策アウトプット指標	現状値	目標値
○循環器病啓発事業（仮）			
	チラシの配布数（仮）		
○救命救急センター運営事業			
	○○○○		
○搬送困難事例受入医療機関支援事業			
	○○○○		

個別施策名	施策アウトプット指標	現状値	目標値
○○○○○ 等			

個別施策名	施策アウトプット指標	現状値	目標値
○○○○○ 等			

個別施策名	施策アウトプット指標	現状値	目標値
○○○○○ 等			

中間目標【取組の方向性】

○【急性期・搬送】心血管疾患発症後、速やかに適切な医療機関に救急搬送することができる。

目標とする状態	指標	現状値	目標値
○発症～搬送にあたり速やかに救急搬送することができる。			
	P：心不全超初期症状の認知割合		
	P：心血管疾患に係る救急活動時間（出場～医師引継）		
○重症患者の搬送先が明確化されている。			
	P：心血管疾患患者の圏域外救急搬送割合		
	P：重症心血管疾患患者における受入れ医療機関決定までの受入照会回数が○回以上の割合		

○【急性期・治療】県内全医療圏で搬送後に速やかに治療が可能な体制が構築されている。

目標とする状態	指標	現状値	目標値
○専門的な医療を24時間提供する体制が整備されている。			
	S：循環器専門医師数		
	S：心臓血管外科医数		
○速やかに専門的な治療が可能で、質の高い医療が提供されている			
	P：経皮的冠動脈形成術等の算定件数		
	P：心筋梗塞に対する冠動脈再開通件数		
○県内全医療圏で質の高い医療が提供されている。			
	S：○○が可能な医療機関数が○箇所以上存在している医療圏数		

○【回復期・リハビリ】急性期の治療後に患者の状況により患者が望む適切な治療（リハビリ）を受ける体制が構築されている。

目標とする状態	指標	現状値	目標値
○県内全医療圏で質の高いリハビリが提供されている。			
	S：県内の各リハビリ職数		
	P：入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数		

○【生活期・リハビリ、再発予防、生活の質の向上】生活期に切れ目のない医療・介護が提供されている。

目標とする状態	指標	現状値	目標値
○在宅等における生活期に切れ目のない医療・介護が提供されている。			
	S：入退院支援を実施している診療所数・病院数		
	P：外来心血管疾患リハビリテーションの実施件数		
	S：外来心血管疾患リハビリテーションの医療機関数		
○地域リハビリテーション支援体制が整備されている。			
	例：高次脳機能障害支援普及事業支援拠点機関		
	例：総合リハビリテーション支援センターにおける相談数		

最終目標【千葉県の目指す姿】

○心血管疾患による死亡が減少している。

目標とする状態	指標	現状値	目標値
○虚血性心疾患による年齢調整死亡率を減少する。			
	O：虚血性心疾患による年齢調整死亡率（男性）		
	O：虚血性心疾患の年齢調整死亡率（女性）		
○健康寿命を延伸する。			
	O：健康寿命（男性）		
	O：健康寿命（女性）		

○心血管疾患を発症後も健やかに地域で暮らせる。

目標とする状態	指標	現状値	目標値
○心血管疾患を発症したとしても、身体機能が回復し、回復した状態が維持される。			
	O：心血管疾患患者の転帰率（仮）		
○心血管疾患を発症後も患者が住み慣れた場所で希望する生活を送ることができる。			
	O：在宅等の生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合		